

“社会福祉法人 清香会について”

社会福祉法人 清香会の保育事業は、大正 13 年、福岡県豊前市の一つの小さな保育園から始まり、もうすぐ 100 年を迎えます。

今まで誠心誠意創り上げてきた保育の心や技術を、一人でも多くの子ども達に届けたい、と、16 年前の平成 18 年に、関東進出 1 園目として「横浜りとりるぱんぷきんず」を立ち上げることとなりました。

開園当初はほとんどが新人職員で、保護者の皆さんも心配があったかと思います。とにかく私達職員は、笑顔と挨拶を大切に、清香会が築き上げてきた保育の力を信じて、懸命に子ども達と接していきました。

その結果、保護者や地域の方々からも理解と協力を得て、翌年には「地域で 1 番の保育園」という高評価を頂きました。

その後、多くの方から清香会の『保育への思いや取り組み』に共感して頂き、東京圏にも中央区・中野区・渋谷区（2 園）・豊島区・杉並区（2 園）に新設園を開設してきました。

さらに清香会では『より良い保育を提供するため』、職員研修にも力を入れており、経験年数・クラス・役職など、さまざまな内容で一年間を通して学ぶ機会を作っています。

横浜りとりるぱんぷきんずでも、9 月の土曜日に園内研修を行い、『人間力について・子どもへのかかわり・保護者支援』などを学び合いました。

12 月にも土曜日を利用して園内研修を予定しております。

学び合うという点において、今年度は姉妹園の高円寺りとりるぱんぷきんずとパートナーを組み、園長・主任による、互いの園の巡回研修をおこなっています。

保育環境の充実や課題、良いところ、職員育成など第三者の視点を持つことで、互いの園を高め合うことを目的としています。

今後も、より良い保育を提供していくために、日々向上心を持って取り組んでいきます。

（池之座）

先日、宮本先生と高円寺りとりるぱんぷきんずに巡回に行った際、庭で育てている植物をおすそ分けしていただきました。

それを使って、宮本先生が写真の飾りを作りました。エントランスに飾っているので、ぜひご覧ください♪

